

別表 1

1 重度訪問介護従業者養成研修基礎課程

区分	科目	時間	備考
講義 3 時間	重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義	2	重度訪問介護に従事する者の職業倫理に関する講義を行うこと
	基礎的な介護技術に関する講義	1	
実習 7 時間	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	5	
	外出時の介護技術に関する実習	2	

2 重度訪問介護従業者養成研修追加課程

区分	科目	時間	備考
講義 7 時間	医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障害及び支援に関する講義	4	
	コミュニケーションの技術に関する講義	2	
	緊急時の対応及び危険防止に関する講義	1	
実習 3 時間	重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	3	在宅等で生活する障害程度区分5又は6である肢体不自由者に対する介護サービス提供現場を1か所以上含むこと

(注) 重度訪問介護従業者養成研修追加課程は、重度訪問介護従業者養成研修基礎課程に定める内容以上の研修の課程を修了した者を対象として行われるものとする。

3 重度訪問介護従業者養成研修統合課程

区分	科目	時間	備考
講義 1.1 時間	重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義	2	社会福祉士及び介護福祉士法施行規則（昭和62年厚生省令第49号）附則第4条及び第13条に係る別表第3第1号に定める基本研修（以下「基本研修」という。）に相当する研修課程
	基礎的な介護技術に関する講義	1	
	コミュニケーションの技術に関する講義	2	
	喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義①	3	基本研修に相当する研修課程
	経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義②	3	基本研修に相当する研修課程
演習 1 時間	喀痰吸引等に関する演習	1	基本研修に相当する研修課程
実習 8.5 時間	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	3	
	外出時の介護技術に関する実習	2	
	重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	3.5	

(注) この表に定める研修の課程は、重度訪問介護従業者養成研修基礎課程、重度訪問介護従業者養成研修追加課程並びに社会福祉士及び介護福祉士法施行規則附則第4条及び第13条に係る別表第3第1号に定める内容を含むものとする。

4 重度訪問介護従業者養成研修行動障害支援課程

区分	科目	時間	備考
講義 6.5 時間	強度行動障害がある者の基本的理解に関する講義	1.5	
	強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義	5	
実習 5.5 時間	基本的な情報収集と記録等の共有に関する演習	1	
	行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解に関する演習	3	
	行動障害の背景にある特性の理解に関する演習	1.5	

5 同行援護従業者養成研修一般課程

区分	科目	基本時間数	盲ろう者向け通訳・介助員養成研修終了者	
			免除	免除後時間数
講義 8.5時間	外出保障	1		1
	視覚障害の理解と疾病①	1		1
	視覚障害の理解と疾病②	0.5	※	0
	視覚障害者（児）の心理	1		1
	視覚障害者（児）福祉の制度とサービス	1.5	※	0
	同行援護の制度	1		1
	同行援護従業者の実際と職業倫理	2.5	※	0
講義・演習 3.5時間	情報提供	2		2
	代筆・代読①	1		1
	代筆・代読②	0.5	※	0
演習 16時間	誘導の基本技術①	4		4
	誘導の基本技術②	3	※	0
	誘導の応用技術（場面別・街歩き）①	4		4
	誘導の応用技術（場面別・街歩き）②	1	※	0
	交通機関の利用	4		4

(注) 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修修了者については、免除欄に※が付されている科目の受講を免除することができる。

6 同行援護従業者養成研修応用課程

区分	科目	時間	備考
講義 6時間	サービス提供責任者の業務	1	
	様々な利用者への対応	1	
	個別支援計画と他機関との連携	1	
	業務上のリスクマネジメント	1	
	従業者研修の実施	1	
	同行援護の実務上の留意点	1	

(注) 同行援護従業者養成研修応用課程は、同行援護従業者養成研修一般課程に定める内容以上の研修の課程を修了した者を対象として行われるものとする。

7 行動援護従業者養成研修課程

区分	科目	時間	備考
講義 10時間	強度行動障害がある者の基本的理解に関する講義	1.5	
	強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義	5	
	強度行動障害がある者へのチーム支援に関する講義	3	
	強度行動障害と生活の組立てに関する講義	0.5	
演習 14時間	基本的な情報収集と記録等の共有に関する演習	1	
	行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解に関する演習	3	
	行動障害の背景にある特性の理解に関する演習	1.5	
	障害特性の理解とアセスメントに関する演習	3	
	環境調整による強度行動障害の支援に関する演習	3	
	記録に基づく支援の評価に関する演習	1.5	
	危機対応と虐待防止に関する演習	1	